

決勝 本校 0 $\left\{ \begin{array}{l} 0 \\ 0 \end{array} \right\}$ 11 9 $\left\{ \begin{array}{l} 20 \\ 0 \end{array} \right\}$ 盛工

強敵盛工の強力FWに圧倒され無念にも破れた。しかし、次の試合に復習せんと選手一同血の出るような練習を始め七月の国体予選に備え合宿に入る。特にこの合宿には諸先輩が大勢参加くださされて多に本校ラガーの士気を上げて下さつたのには頭の下る思いがします。

県民大会国体予選 七月 黄金ラグビー場

一回戦 二回戦

本校 46 $\left\{ \begin{array}{l} 26 \\ 20 \end{array} \right\}$ 0 岩谷堂高 本校 6 $\left\{ \begin{array}{l} 0 \\ 6 \end{array} \right\}$ 0 宮水

三回戦 決勝

本校 8 $\left\{ \begin{array}{l} 3 \\ 5 \end{array} \right\}$ 3 黒北高 本校 0 $\left\{ \begin{array}{l} 0 \\ 0 \end{array} \right\}$ 3 6 9 盛工

又しても盛工にやられた。諸先輩、本校ラガーの苦勞もひなしかつた。だが部員一同この次はと夏合宿に入りもう練習にはげむ。

高体連大会 九月十、十一、十二日 黒工

グラウンド

一回戦

本校 3 $\left\{ \begin{array}{l} 0 \\ 3 \end{array} \right\}$ 3 0 $\left\{ \begin{array}{l} 3 \\ 3 \end{array} \right\}$ 黒北高 抽選勝

決定的なトライがなく辛くも抽選勝二回戦に進む

二回戦

本校 5 $\left\{ \begin{array}{l} 0 \\ 5 \end{array} \right\}$ 0 0 $\left\{ \begin{array}{l} 0 \\ 0 \end{array} \right\}$ 宮古高

FWの疲勞ははなはだしく前半の得点を守り又も辛勝

決勝

本校 3 $\left\{ \begin{array}{l} 3 \\ 0 \end{array} \right\}$ 0 8 $\left\{ \begin{array}{l} 0 \\ 8 \end{array} \right\}$ 盛岡工高

前半八対〇と得点されたが本校奮起一トライを挙げるもおしくもおし切られてしまった。

全国高校ラグビー選手権大会岩手県予選

十月十六、十七日 黄金ラグビー場

一回戦 水商に不戦勝

準決勝

本校 6 $\left\{ \begin{array}{l} 0 \\ 6 \end{array} \right\}$ 3 3 $\left\{ \begin{array}{l} 0 \\ 3 \end{array} \right\}$ 黒工高

黒工に快勝、東北大会兼全国大会北東北地区予選大会への出場権獲得

東北大会兼全国高校ラグビー選手権大会

北東北予選大会 十月三十、三十一、十一月一日

黄金ラグビー場

一回戦宮城県代表石巻高と対戦

本校 9 $\left\{ \begin{array}{l} 3 \\ 6 \end{array} \right\}$ 6 3 $\left\{ \begin{array}{l} 6 \\ 3 \end{array} \right\}$ 石巻抽選勝

惜しくも抽選で破れた

あゝ残念無念、春からの三回の合宿練習、ボールのみえなくなるまでグラウンドを走りまわつて練習したがそれも実らずに終つたのだ。

しかし我々はそれを悔む事なく最大限の力を

ラグビー部

杜陵ヶ丘にそびゆる石椋の城にこもる歴史と伝統を誇る我がラグビー部員一同今年こそは打倒盛工の信念にもえ春風そよぐ高田松原に合宿に向い血と汗にまみれて練習にはげんだかくして実力を試すべく市民大会に参加。市民大会五月二、三日医大グラウンド

一回戦 盛岡一高に不戦勝

出し頑張つたつもりだ。

二年生以下の諸君よ、今年の練習が少しでも来るべき年のために役立つてくれるようであれば嬉しい。

最後に来年度に於ける諸君の健闘を心から念頭して止まない。
(伊仁記)

本年度メンバー

2 2 1 郎男光仁

介友昭一 1 七正正仁

英重宏 川松々木

原 古村佐伊藤

谷筈本木良 伊藤

三小山鈴木出 長子將

F B 部 コ主マヤ

緑男勇光弘仁志二夫三己一夫郎

宣 忠保 木 忠 功 徳 勝 良 哲 太

2 3 2 3 3 3 3 1 2 2 2 3 2 2 2

山上福藤内藤々田橋々葉田田下藤

山村金齊米伊佐武高佐千鎌吉坂齊

FW 作村金齊米伊佐武高佐千鎌吉坂齊

HB 武高佐千鎌吉坂齊

TB 鎌吉坂齊

山 上 福 藤 内 藤 々 田 橋 々 葉 田 田 下 藤

村 金 齊 米 伊 佐 武 高 佐 千 鎌 吉 坂 齊

作 山 上 福 藤 内 藤 々 田 橋 々 葉 田 田 下 藤

村 金 齊 米 伊 佐 武 高 佐 千 鎌 吉 坂 齊

作 山 上 福 藤 内 藤 々 田 橋 々 葉 田 田 下 藤

村 金 齊 米 伊 佐 武 高 佐 千 鎌 吉 坂 齊

作 山 上 福 藤 内 藤 々 田 橋 々 葉 田 田 下 藤

村 金 齊 米 伊 佐 武 高 佐 千 鎌 吉 坂 齊

作 山 上 福 藤 内 藤 々 田 橋 々 葉 田 田 下 藤

村 金 齊 米 伊 佐 武 高 佐 千 鎌 吉 坂 齊

作 山 上 福 藤 内 藤 々 田 橋 々 葉 田 田 下 藤

村 金 齊 米 伊 佐 武 高 佐 千 鎌 吉 坂 齊

作 山 上 福 藤 内 藤 々 田 橋 々 葉 田 田 下 藤